

【中東アフリカ IP 情報】モロッコ欧州特許バリデーションシステム導入

5年分析レポート公表

2020年6月8日

ジェトロ・ドバイ事務所

2020年5月27日、モロッコ工業所有権庁（OMPIC）は、欧州特許バリデーションシステム導入5年分析レポートを公表した。モロッコでは、欧州特許のモロッコでのバリデーションを可能とする合意が2015年3月1日に発効し、欧州特許から、モロッコ国内特許と同様の効果を有する特許権の取得が可能になっている。今般、バリデーションシステムの導入から5年経つことから、バリデーションシステムを利用した特許出願件数、出願件数上位国・出願人、技術分野の割合などを公表した。2019年には、モロッコへの外国出願件数のうち、約90%がバリデーションシステムを利用したものとなっている。出願件数上位国には、米国、フランス、ドイツ、スイス、イタリアなどの欧州各国、日本などが入っている。バリデーションシステム導入によって、今まで出願のなかった中国、トルコ、デンマークからの出願がなされたとしている。

－ OMPIC のレポート公表のニュースリリースは、以下参照 －

<http://www.ompic.org.ma/en/actualites/rapport-danalyse-du-premier-quinquennat-du-systeme-de-validation-au-maroc>

(了)